

令和7年3月および4月上旬の果樹病害虫巡回調査結果等の概要について

巡回調査

【東北信】 巡回日 3月14, 27日および4月4日

1 うめ（東信1ほ場、北信1ほ場）

- (1) かいよう病の発病枝、花腐れ症状は見られなかった。
- (2) アブラムシ類、クビアカツヤカミキリ、モモヒメヨコバイの寄生は目視では確認されなかった。

【中南信】 巡回日 3月13, 28日および4月4日

1 うめ（南信2ほ場）

- (1) かいよう病の発病枝、花腐れ症状は見られなかった。
- (2) アブラムシ類、クビアカツヤカミキリ、モモヒメヨコバイの寄生は目視では確認されなかった。

果樹カメムシ類調査

1 越冬カメムシ調査

・調査時期

3月13日～3月31日

・調査方法

雑木林（もしくは山際）の南斜面から落葉を採取しビニール袋に詰め、口を閉じた状態のままで果樹試験場もしくは南信農業試験場の温室内（25℃加温）で2週間以上に静置し、約2週間後にビニール袋を開封して、落葉中にある緑化したチャバネアオカメムシ等の1地点あたりの成虫数を調査した。

・調査結果

6地点（東信2か所、南信1か所、中信1か所、北信2か所）

・調査結果

調査期間中には、緑化したチャバネアオカメムシは計測されなかった。

2 トラップ調査

4月1日に北信1か所、中信1か所に設置したチャバネアオカメムシのトラップにおいて、4月15日までの誘殺はなかった。